

令和5年第3回定例町議会 行政報告（追加）

令和5年9月11日提出

1 敬老お祝い品の紅白饅頭について

令和5年9月6日、全町敬老会として、75歳以上の対象者へ保健福祉会館のほか、地域会館並びに移動配布場所において、饅頭等の敬老お祝い品の配布を午前9時頃から開始しました。

配布中の午後1時頃に「饅頭が傷んでいるのではないか」、午後2時頃には2件続けて「カビが生えている」と町民の方から連絡を受けたことから、これ以降、お祝い品のうち饅頭の配布を取り止めました。その後も町民と介護事業所から同様の連絡があり、計5件の連絡を受けたところです。

行事終了後、速やかに対応を協議し、健康被害が出る可能性を優先し、饅頭を食べないように町民に周知を行う対応を取りました。

周知方法としては、緊急通報システムのお知らせ機能、町ホームページ、防災行政無線、LINEを活用しました。また、介護保険事業所へメールで協力依頼を行い、併せて、議員の皆様にもメールでお知らせしたところです。

翌7日には、周知の徹底を図るため、民生委員児童委員や町内会の皆様に、対象者への訪問や電話による個別の呼び掛け、チラシ配布のご協力をお願いし、まだ食べていない饅頭を回収する等のご対応をいただきました。また、敬老会の全対象者にハガキを送付し、饅頭を食べないように周知したところです。

この饅頭は、倶知安菓子組合へ製造を委託し、配布前日の5日午前9時半頃、2店舗から1,800箱が保健福祉会館に納品されました。その後、旧執務室に移し、目視による検品を行い、問題が無いと確認したものであります。同日の午後から、他のお祝い品を含め個別に袋詰めし、作業終了の午後7時頃から一晩、保健福祉会館内と公用車内に保管しておりました。

今回このような状況となった原因について、業者から聞き取りしたところ「カビが生えている」件に関しては、饅頭と一緒に封入する、鮮度を保持するための「脱酸素剤（エージレス）」の入れ忘れが一部あり、それが要因との回答がありました。「傷んでいる様子がある」件に関しては、暑さで糖分が溶けて品質の変化が起こったのではないかと回答があったところです。

倶知安保健所にも相談し、現段階で町取るべき対応として、体調不良を訴えている方がいない現状においては、饅頭を配布した可能性のある対象者の名簿整理をし、万が一に備えて饅頭の保存をすることとの助言を受けております。

現時点では、饅頭を食べたことによる体調不良の訴えや、受診をしたとの連絡は受けておりませんが、引き続き住民の方からの相談受付体制を継続してまいります。

今後、不快な思いをされた対象者の皆様へ、既に送付しましたハガキによるお詫びに加えて、改めて対応を検討してまいります。慶事にあたり、このような事態となったこと、大変申し訳ありませんでした。

また、議員の皆様方を始め、町内会や民生委員の皆様方にも多大なるご協力を賜りましたこと、深く感謝し、以後、このような事態が起こらないよう、努めて参ります。